

2018年6月13日(水) 開催
鎌倉街道上道 第8区間のお知らせ

第9回区間世話人 山崎 和男
吉田宏一郎

天候が不順ですが、皆様ご健勝のことと拝察します。

扱 前は雨の中を歩きましたが、今回も梅雨対策は必須です。

前回より、やや短い距離を歩きます。但し、交通量の激しい県道沿いに細い歩道を歩く場所が多く、一列縦隊励行と交通に対する注意が必要です。

今回も畠山重忠に縁の場所ですが、残念ながら、前回のような旧跡や資料館もなく、最後に訪問する予定だった畠山重忠の墓と記念公園は残念ながら時間的制約によりに立ち寄りません。ひたすら歩行をお楽しみ下さい。

添付書類をお読みの上、参加者は締め切りまでに申し込み願います。

その際、昼食のそば、またはうどんを選択下さい。

記

1. 実施日：2018年6月13日(水)
2. 集合場所と時間：東武東上線「武蔵嵐山駅」東口(前回と逆側)
9:20 集合 9:30 出発
3. 参加費：2,000円(昼食時に集金)今までの残高埋め合わせ分も含む
4. 参加申込先：山崎和男
5. 申込締切：5月31日(木)
6. 交通は前回と同じ大船始発 6:30 湘南新宿ラインで余裕ですが、大船始発 7:06 でもギリギリで間に合います(添付資料「交通」参照)
7. 昼食は一軒しかない食堂「そば処」が水曜休業日なのに我々の為に貸し切り営業を依頼したので Menu が限られますのでご了承下さい。

●冷製かき揚げそば(または うどん)

申し込みの際、そばかうどんを記載して下さい。記載がない場合は そばになります。
万一、アレルギー等でこの献立がどうしても食べられない方は個人的にご相談下さい。

以上

2018年6月13日

鎌倉街道上道 第9区間（武蔵嵐山駅～^{おぶすま}男衾駅）道案内

区間世話人 山崎 和男
吉田宏一郎

今回は武蔵嵐山駅～^{おぶすま}男衾駅までの16kmで県道296号線を歩く距離が長いのが特徴です。この道は大型車が相当なスピードで走り抜け、歩道や道幅の狭い箇所も多くあるので、各自が保身に心がけ一列縦隊で十分に注意を払ってお歩き下さい。

1. 武蔵嵐山駅①～宝城寺⑤

駅の出発は前回の終着西口ではなく東口からです。線路の北側の小道を踏切②まで歩き、そこから県道296号線を歩き、途中から右の側道を歩き、志賀堂沼公園③を通過して県道に戻り、玉ノ岡中学校入口の信号④を左折して宝城寺⑤で休憩をとります。

2. 宝城寺⑤～奈良梨⑩

宝城寺から県道⑥に戻り、大きなパチンコ屋⑦、高速道路嵐山小川IC入口⑧を経てセブニーイレブン小川中爪店⑨で休憩をして、単調な県道を奈良梨交差点の「そば処ごうど」⑩まで歩きます。ごうどは水曜日が定休日ですが特別に開店（貸し切り）してくれました。店主に感謝してここで昼食です。

3. 奈良梨⑩～今市地藏堂（セブニーイレブン寄居今市店）⑮ [（動画説明）](#)

そば処ごうどを出て、奈良梨の交差点から斜めに北へ向かって暫く行くと右手に森が見えてきます。ここが八和田神社⑪でその裏に奈良梨陣屋跡があります。県道296号線に戻り北西へ進み、水門⑫、能増の信号⑬を経て高見⑭で市野川を渡ります。その少し先で寄居町に入り、大きな右回りカーブを描きながら坂を上がります。坂を上った所に信号があり、その北側に今市地像堂⑮があります。この手前のセブニーイレブン寄居今市店で休憩します。

4. 今市地藏堂⑮～^{ふこうじ}普光寺⑳

県道を離れて西に進み市野川に沿いに北西方向へ向かうと、右側に児泉神社⑯があり、さらに進むと大型の送電鉄塔⑰が見えてきます。ここを右折して進むと、すぐに県道296号線と交差点に今市薬師堂⑱があります。ここで県道を横切って直進すると左手にあるこんもりした森が塚田三嶋神社⑲です。この境内の西側のごく近くに普光寺⑳がありここで最後の休憩を取ります。

5. ^{ふこう}普光寺⑳～^{おぶすま}男衾駅㉔ [（動画説明）](#)

普光寺を西側から出て、県道81号を渡って細い道を北に下ると荒川の南岸に出たところで鎌倉古街道の道標があります。荒川の南岸の堤防の上部の歩道を西に進み、川越岩㉑を越えて、花園大橋㉒の橋桁の下を通過して堤防から離れ、人家の多い道に沿って南西方向に歩き、県道81号線を交差㉓して南下すれば終着の男衾駅㉔です。

平成30年6月13日

鎌倉街道上ツ道第9区間（武蔵嵐山駅～男衾駅）の見どころ案内

③志賀堂沼公園

この公園は10年ほど前に出来た多目的公園で、道路拡張、溜池の必要性の低下などの理由により、溜池を埋め立てて造られました。

⑤宝城寺

北へ向かう県道の左側の丘にある宝城寺は曹洞宗通玄派に属し、本尊は正観音です。この先の県道右側の小高い丘の上に杉山城址があります。戦国時代の山城にしては珍しく、狭い頂きを上手に利用し、10箇所を郭を配置、石垣を築いており、国指定の史跡になっています。

⑩奈良梨

往時、この辺りでもっとも賑わった宿場町と言われた所です。この一画にあります「ごうど」が本日の昼食を予約してあります「そばや」です。

⑪八和田神社

県道を離れて北へ向かって進みますと右手に森があり、これが現在の八和田神社の境内であり、800年の樹齢を誇るご神木の杉が生えています。この境内に、一時期、家康の命により、この地域を治めた諏訪氏の陣屋がありました。陣屋とは江戸時代の大名領の藩庁の建物のことです。神社の北から東側に面して土塁が残り、東側には堀跡も残っています。

⑮今市地蔵堂

地蔵は室町時代に造られた、高さ3mの一体地蔵と呼ばれる大きな木像立像です。市野川を越えて行きますと、左側に三角形の独立峰が四つ見えて来ます。四ツ山（197m）には戦国時代に築造された高見城の跡があり、武将増田重富の館跡もあります。城跡は細長い尾根を巧みに利用し、四津山神社の建つ本郭と北に連なる三つの郭によって構成されています。

⑳普光寺

天台宗に属する寺で、本尊は平安時代の作と言われる木造薬師如来坐像で境内に十王を祀る閻魔堂、不動尊を祀る不動堂があります。

㉑川越岩

大きな岩が、歩道に近い場所と少し離れた、川の流れがある場所近くにあり、如何にも渡しの位置の目印、および流れの計測などに役立ちそうで名前の意味も判るような気がします。

附記

鎌倉幕府の有力御家人であり、鎌倉武士の鏡と言われた畠山重忠の史跡公園が終点近く、ルートから往復約1時間あまり離れた荒川南岸東部にあり、墓所と記念像が造られています。この場所は重忠誕生の地でもあります。記念像はちょっと変わっており、心優しい重忠が愛馬を庇って背負いながら鴨越の険しい谷を降りたという逸話にもとづいている像です。残念ながら、歩行時間が長くなり過ぎますので、ルートから外さざるを得ませんでした。